

## 黄疸・貧血の研究に参加された皆様へ

### National Taiwan University Hospital への画像提供について

#### はじめに

以前に、鳥取大学医学部附属病院で「経結膜医療用光学イメージングによる黄疸・貧血の定量化法の構築」の研究に参加された患者さんから取得された目（との周囲）の画像データを、National Taiwan University Hospital での「Colorful Emergency Medicine AI Project 2.0: Rapid Detection of Jaundice via Computer Vision in the Emergency Department」の研究へ提供します。この研究は、鳥取大学医学部倫理審査委員会および医学部長の承認と National Taiwan University Hospital の倫理審査委員会の承認を受けて行われております。

#### 1. 研究概要および利用目的・方法

本研究では、2021年4月13日から2024年12月13日までの期間に、眼球結膜の画像撮影を実施された方の画像データ・年齢・性別・疾患名・血液検査情報を National Taiwan University Hospital と共有させて頂き、同大学で開発中の人工知能（AI）の有用性を検証します。

すべての情報は、Department of Computer Science, National Taiwan University で集計されます。なお、情報は、研究責任者が責任を持って保管、管理します。

本研究の対象となる皆さんは、他の研究対象者への個人情報保護や本研究の独創性の確保に支障がない範囲で、研究計画書及び研究の方法についての資料を入手又は閲覧することができます。希望される方は、遠慮なく問合せ窓口にお申し出ください。

#### 2. 取り扱う情報

「経結膜医療用光学イメージングによる黄疸・貧血の定量化法の構築」の研究における収集情報から以下の項目を共有させていただきます。

##### 【皆さんの情報】

基本情報: 研究対象者識別コード、年齢、性別、病名

##### 【臨床情報に関する情報】

画像検査情報: 眼球結膜撮影画像

血液検査結果: ビリルビン値（総ビリルビン・直接ビリルビン）

#### 3. 研究期間

National Taiwan University における研究は、2025年12月24日から2026年12月31日まで行う予定です。

#### 4. 個人情報保護の方法

皆さんの情報は、研究責任者が責任をもって保管、管理します。皆さんの氏名、住所、電話番号など、皆さん個人を直ちに特定できるような情報は収集しておりませんので既に匿名化されています。このようにして皆さんの個人情報の管理については十分に注意を払います。

あなたに提供いただいた臨床情報は、台湾の研究機関である National Taiwan University Hospital に提供します。提供にあたっては、台湾の個人情報保護制度 ([https://www.ppc.go.jp/files/pdf/taiwan\\_report.pdf](https://www.ppc.go.jp/files/pdf/taiwan_report.pdf)) および National Taiwan University Hospital のプライバシーポリシー (<https://www.ntuh.gov.tw/ntuh/Fpage.action?muid=&fid=3212>) を遵守し、個人情報が特定できない形で行います。

\*匿名化について：本研究にご提供いただく情報については、皆さんの氏名、住所、電話番号など、皆さん個人を直ちに特定できるような情報は収集しておりませんので、既に匿名化されております。

#### 5. 研究への情報提供による利益・不利益

利益・・・今回の National Taiwan University の研究に情報をご提供いただいた研究対象者さん個人には、特に利益と考えられるようなことはございませんが、研究の成果は、将来の黄疸診療の進歩に有益となる可能性があります。なお、情報を使用させていただいた皆さんへの謝礼等もありません。

不利益・・・既に実施済みの研究の情報共有のみであるため、特にありません。

#### 6. この研究終了後の情報の取り扱いについて

今回、National Taiwan University Hospital に提供した皆さんの画像の同施設での保存期間は5年間とします。保存期間終了後、延長の必要がないことを確認した上で、紙媒体資料は裁断処理（シュレッダー処理）を行い、電子データは記録媒体の初期化等により復元できない方法で適切に廃棄いたします。なお、データ解析の継続等により保存期間の延長が必要となった場合には、倫理委員会へ延長申請を行い、承認を得た上で適切に管理いたします。

#### 7. 研究への情報使用の取り止めについて

皆さん個人の情報を研究に用いたくない場合には、いつでも取り止めることができます。取り止めを希望された場合でも、担当医や他の職員と気まずくなることはありませんし、何ら不利益を受けることはありませんので、下記【問い合わせ窓口】までお申し出ください。取り止めの希望を受けた場合、皆さんの情報を使用することはありません。この場合には速やかに廃棄させていただきます。

しかし、取り止めを希望した時点で、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合のように、結果を廃棄できない場合もあります。

#### 8. 当該臨床研究に係る資金源について

本研究は、National Taiwan University Hospital の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

## 9. 研究成果の公表について

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがありますが、その場合も、皆さんの個人が特定される情報は全て削除して公表します。情報の秘密は厳重に守られますので、第三者に皆さんの個人情報明らかになることはありません。

## 10. 知的財産権の帰属について

本研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は National Taiwan University に帰属し、あなたには帰属しません。

## 11. 問い合わせ窓口

本研究についてのご質問だけでなく、皆さんの情報が研究に用いられているかどうかをお知りになりたい場合や、皆さんの情報の使用を望まれない場合など、この研究に関することは、下記の窓口までお問い合わせ下さい。

### 【問い合わせ窓口】

杉原 誉明 鳥取大学医学部保健学科病態検査学講座 教授  
〒683-8503 鳥取県米子市西町 86  
TEL：0859-38-6388

\*この研究に関する情報は、鳥取大学医学部附属病院のホームページに掲載しております。

(URL： <https://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/departments/center/amirt/3294/>)